

社協ふくしまつり

～よりそい うけとめ ほっとかへん～

開催日時：令和 **6** 年 **3** 月 **9** 日(土)
10:00～16:00

会場：丹波市立
春日文化ホール
(丹波市春日町黒井496-2)

入場
無料

申込
不要

丹波市社協では、認知症と介護について考えることで、地域で支えあうことの大切さを意識する機会となるように「社協ふくしまつり」を行います。

プログラム

○午前の部 『映画上映会』 日本語字幕付

開場 9:30

ドキュメンタリー映画 10:00～11:40

「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえり、お母さん～」

*詳細は裏面をご覧ください

○午後の部 『式典・記念講演』 手話通訳・要約筆記あり

開場 13:00

式典 13:30～14:10

記念講演 14:20～15:50

「認知症が私たち家族にくれた贈り物」

講師 信友 直子氏

午前の部の映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえり、お母さん～」の作者であり、映画監督



©萩庭桂太

○『障害者就労支援事業所による飲食・小物類の販売ブース』

11:00～13:30

お問い合わせ先

社会福祉法人 丹波市社会福祉協議会 地域福祉課

〒669-3309 丹波市柏原町柏原 2715 TEL: 0795-86-7171 FAX: 0795-86-7211

※中止する場合は、HP 等でお知らせします。

主催：社会福祉法人丹波市社会福祉協議会

後援：丹波市、丹波市民生委員児童委員連合会、丹波市自治会長会、丹波市ボランティア協会、丹波市社会福祉法人連絡協議会、丹波市キャラバンメイト連絡会、丹波ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会

2018年に動員20万人を超える大ヒット
日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった!

アルツハイマー病を患った母を
98歳になった父が懸命に介護する日々。
そんな中、新型コロナウイルスの波が押し寄せて
事態は急変する。



監督・撮影・語り
&ひとり娘
信友直子

ぼけますから、 よろしくお願ひします。 ～おかえりお母さん～

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道



2022年/日本/ドキュメンタリー/101分/ビスタ/2.0ch 監督・撮影・語り:信友直子 プロデューサー:濱岡 大島新 堀治樹 制作プロデューサー:稲葉友紀子

編集:目見田健 撮影:南幸男、河合輝久 音響効果:全田智子 ライン編集:池田聡 整音:富永憲一 制作プロダクション:スタッフラビ

製作:フジテレビ ネットゲン 関西テレビ 信友家 配信:宣伝:アンブラッド © 2022「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」製作委員会 〓 www.bokemasu.com

